



2008 SWIFTビジネスフォーラム東京

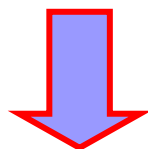
2008年7月3日

国内および地域的な金融セクターの発展に
対する金融インフラの貢献

エズモンド・リー
香港金融管理局 (HKMA)
Executive Director (Financial Infrastructure)

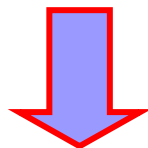
経済および金融セクター

底強い経済



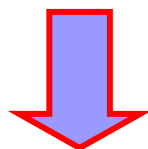
(香港の一人当たりGDPはUS\$30,000)

よく発達しており、急激に成長している金融セクター



(香港は重要な国際金融センターとして認知されている)

金融インフラサービスに対する、金融機関からのニーズ



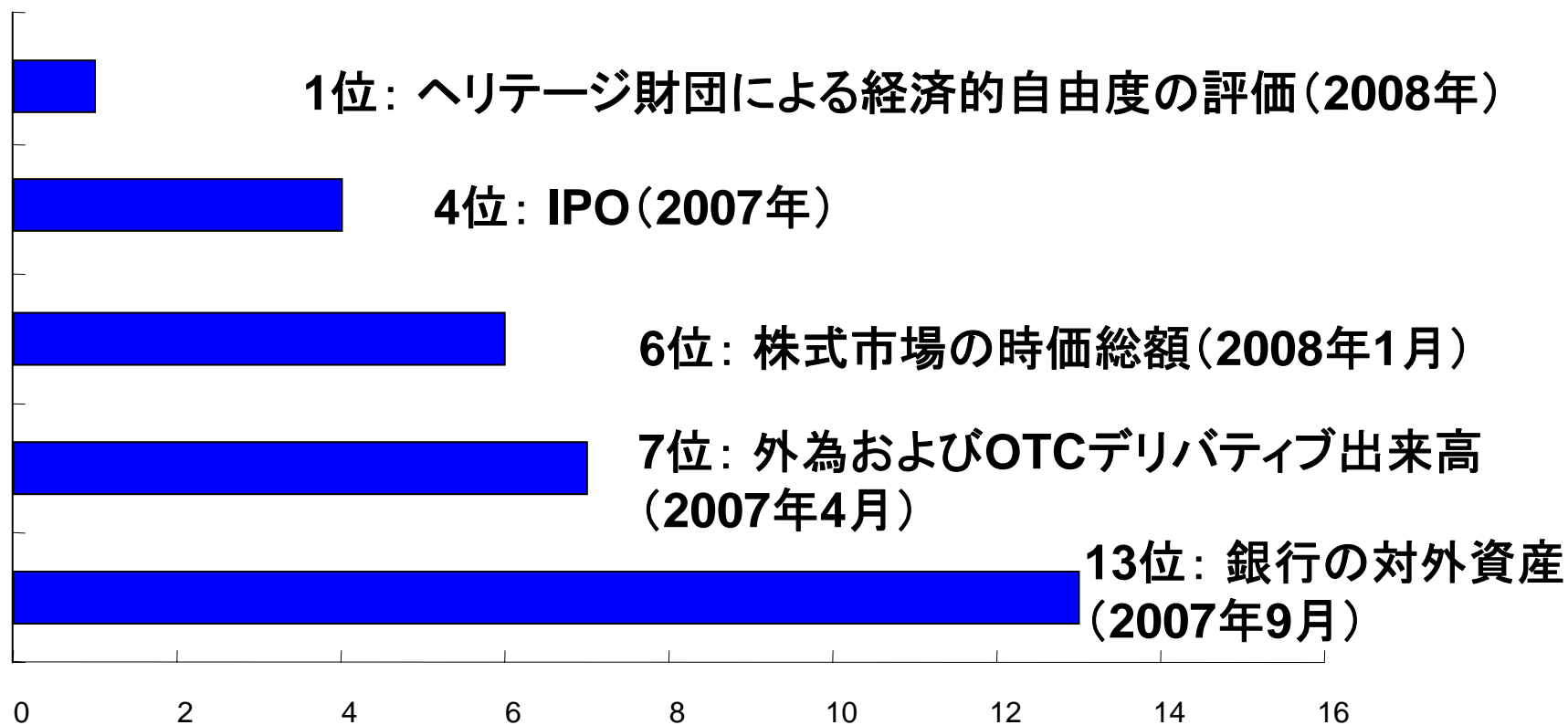
(278行が香港に支店/子会社/オフィスを構えており世界トップ100行の68%が香港に進出している)

金融サービスは人々の利益になる — 預金者にも、投資家にも



世界ランキングで見る香港の競争力

国際的な視野で見た香港のランキング



日本の金融機関にとっての香港の利点

- 厚みのある、流動性の高い資本市場
- アジア太平洋地域にいる2.6百万人の富裕層（資産を持つ HNWI > US\$1mn）へのゲートウェイ（2006年末の総資産 US\$8.4tn）（参照: *World Wealth Report 2007*、*Merrill Lynch and Capgemini*）
- チャイナファクター（中国要因）：
 - 中国の高い貯蓄率
 - 中国の外貨準備および社会保障基金（US\$1,500bn）の投資先の第一候補
 - 中国本土のQDIIおよびQFIIスキーム
 - CEPA IV – 中国本土の公認投資ファンド会社が香港に設立される予定



日本の金融機関にとっての香港の利点

- 清潔かつ効率的な政治
- 法治的、適切な法制度
- 足腰の強い銀行業界
- シンプルな税制、低い税金：
 - 固定資産税の廃止
 - 法人税 16.5% - アジアで最も低い国の1つ
 - オフショアファンドの収益税控除
- 自由に流れる資金、安定した為替レート
- 安全かつ効率的な金融インフラ
- 有能な人材



日本の投資家にとっての香港の利点

- 香港では、あらゆる通貨建ての多様な金融資産を容易に購入することが可能
- 信用貸しできる投資家であれば、あらゆる通貨建ての信用枠を容易に準備可能



香港と中国本土

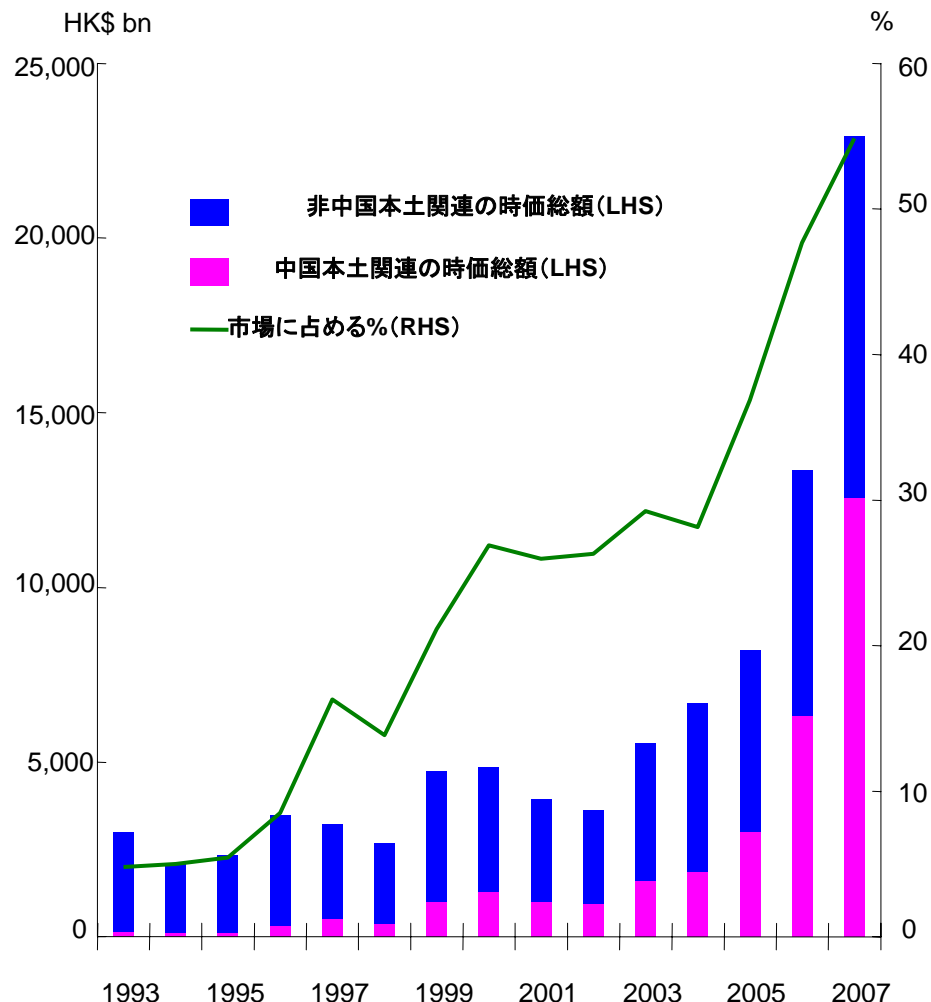
香港は、以下のように利用できる便利なルート/プラットフォームである:

- 中国本土の貯蓄を海外投資する際のチャネル
- 海外の貯蓄を中国本土に投資する際のチャネル



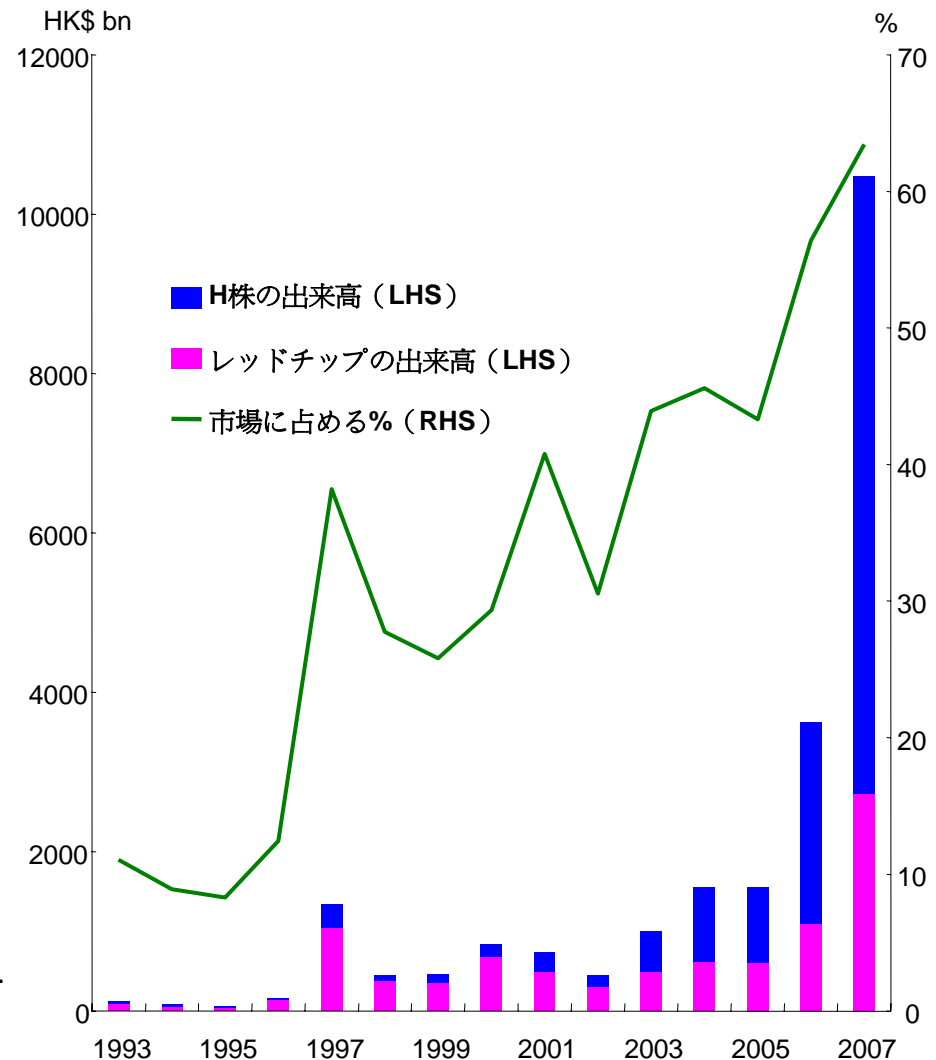
中国本土の経済的発展の恩恵を受ける香港

- 香港は、中国本土の企業の資金調達活動プラットフォームとして機能している
- 中国本土の53銘柄が二重上場している(香港と上海)
- 香港の株式市場時価総額の52%が、中国本土に関する企業で占められている



香港市場の出来高総額における中国本土関連企業が占める割合の増加

- 2007年、一日平均出来高はHK\$66 bn(2006年の2.5倍)
- 2007年の香港株式市場出来高のうち、63%はレッドチップとH株

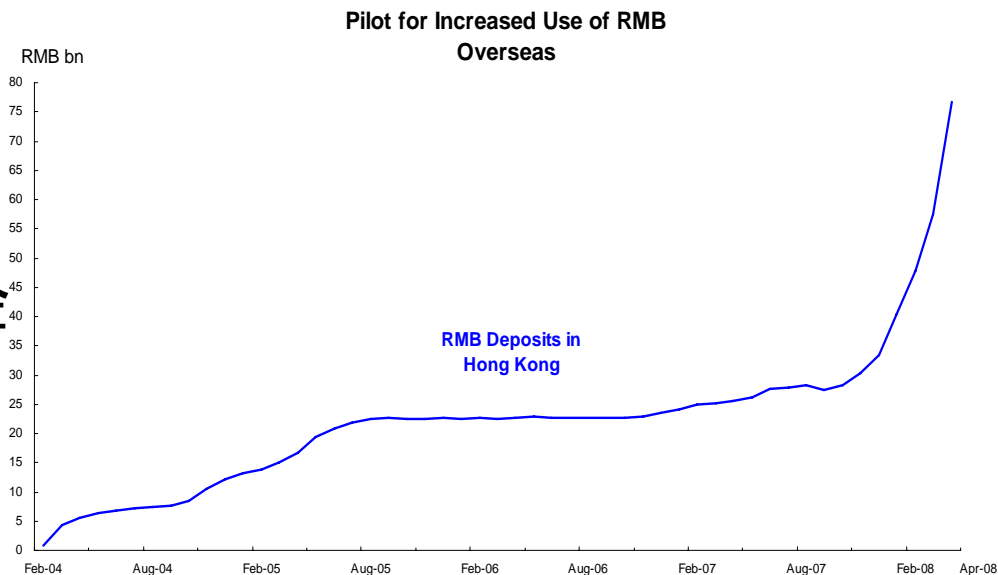


参照： Hong Kong Exchanges and Clearing Limited.



中国本土の国際金融センターとしての香港

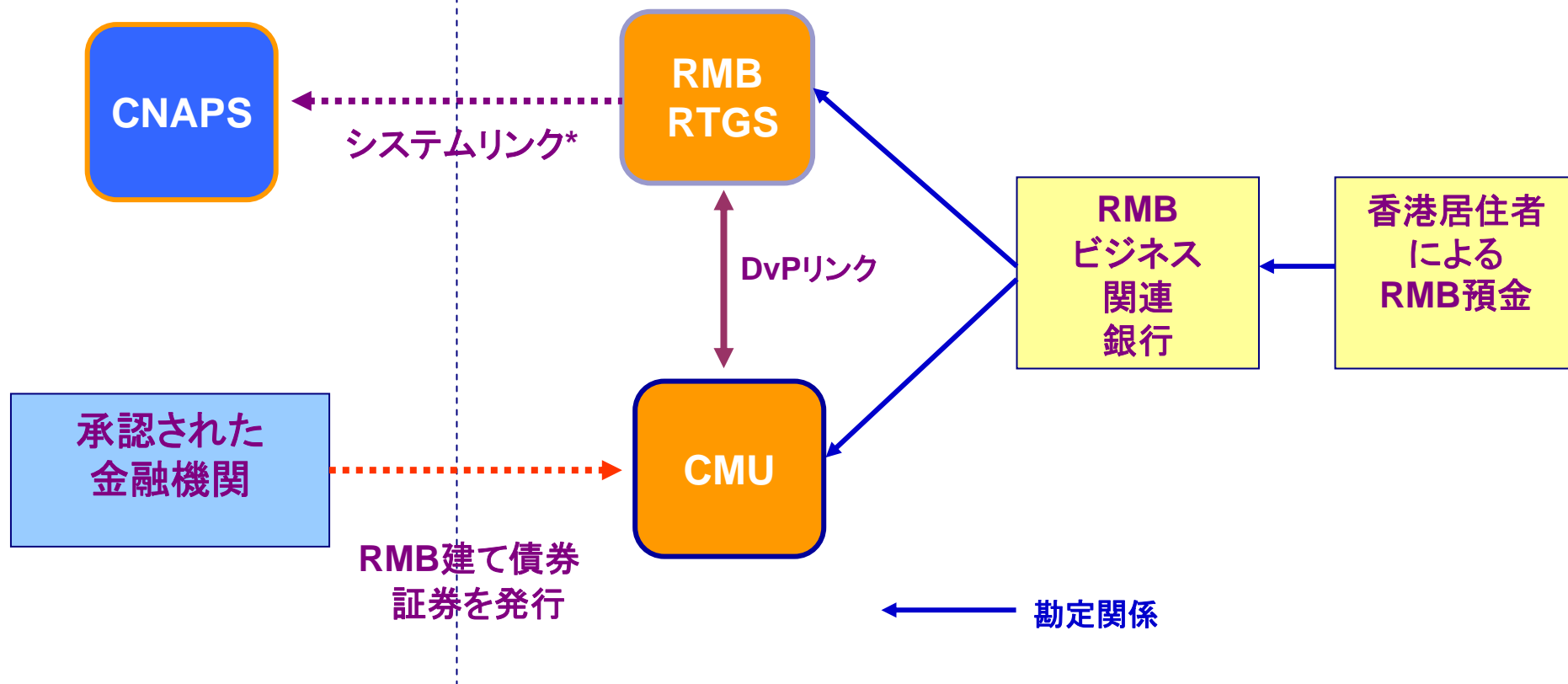
- QDIIスキームは、中国本土の資本流出に対し、国際金融センターとして香港が役立つのをサポートする
- 人民元(RMB)銀行ビジネスの堅調な成長(預金、為替、海外就労者の本国送金、クレジットカード、RMB債(在香港の中国本土系金融機関がRMB10 bn発行))



香港で発行されるRMB建て債券証券のクロスボーダー/ クロスカレンシーDvPモデル

中国本土

香港



*中国本土のCNAPSと香港のRMB RTGS間のシステムリンクは、クリアリングバンク、中国銀行(香港)を通じて構築される。



金融セクターをサポートする金融インフラ

- 香港および中国本土、そして海外の金融機関をサポートする、マルチカレンシーに対応した送金決済システムおよび証券決済システムの開発

金融インフラ

送金決済システム

- 21世紀における3つの主要通貨：米ドル、ユーロ、RMB（香港は主要3通貨用のほか、香港ドル用のRTGS送金決済システムを開発）

証券決済システム

- 主な目的：国内取引と同様に、コスト効率のいいクロスボーダー取引を促進すること



送金決済システムの協調および近代化

- 効率性の向上
 - 決済の効率性
 - 流動性の効率性
- コスト削減
- ビジネスチャンスの創出

上昇、プロ向け市場、ビジネス主導



近年、香港で開発されたインフラプロジェクトの例

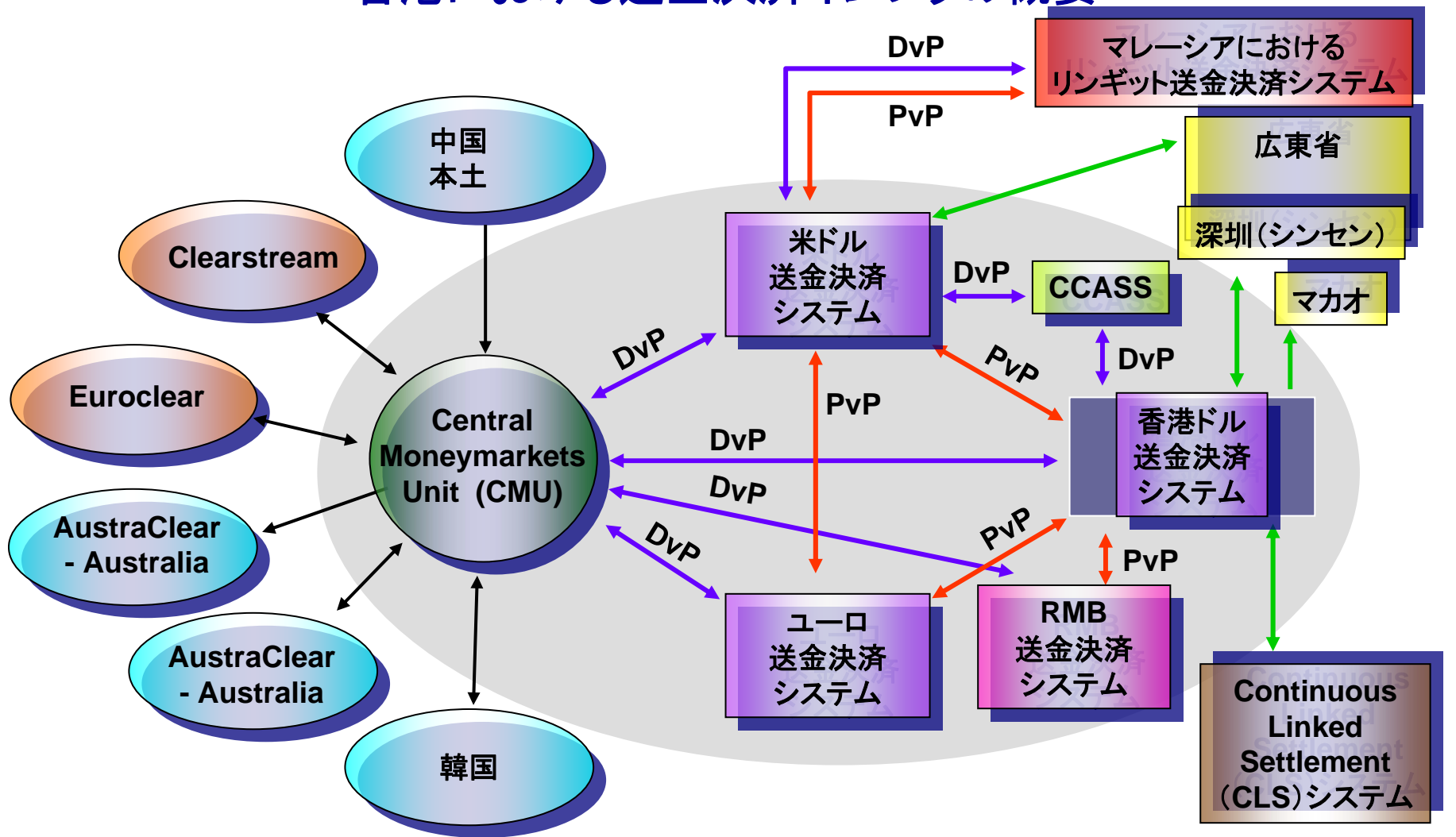
	<u>効率性の 向上</u>	<u>コスト 削減</u>	<u>ビジネス 創出</u>
外貨RTGSシステム (USD/EUR/RMB)	✓	✓	✓
クロスボーダー債券決済システム リンケージ	✓	✓	✓
地域クロスボーダー送金決済システム (商業支払)	✓		✓
マレーシアと共同PvP (USD/Ringgit PvP)	✓	✓	
債券、その他OTC商品向けの電 子取引プラットフォーム	✓		
SWIFTNetへの移行	✓	✓	✓



香港市場インフラのSWIFTNetプラットフォームへの移行

- 海外から送信された国際送金決済メッセージのローカライズ
 - 香港内におけるローカルな送金決済を国際化
- 1つのシステムで、ローカルおよびグローバルな送金決済および証券取引の両方をカバー

香港における送金決済インフラの概要



←→ クロスボーダー債券決済システムリンク
 ←→ クロスボーダー送金決済リンク
 ←→ DvP: Delivery vs. Payment (証券受け渡しと資金決済を同時に)
 ←→ PvP: Payment vs. Payment (2通貨条件付決済)

CMU - 債券用の決済システム

CCASS - 株式決済システム

香港の地域CHATS送金決済サービス

- CHATS – 香港のRTGSシステム名称
- 地域CHATS – マルチカレンシー・クロスボーダー取引用のネットワーク

既存の
RTGS
機能を拡大

地域内にある銀行とコルレス銀行
送金決済

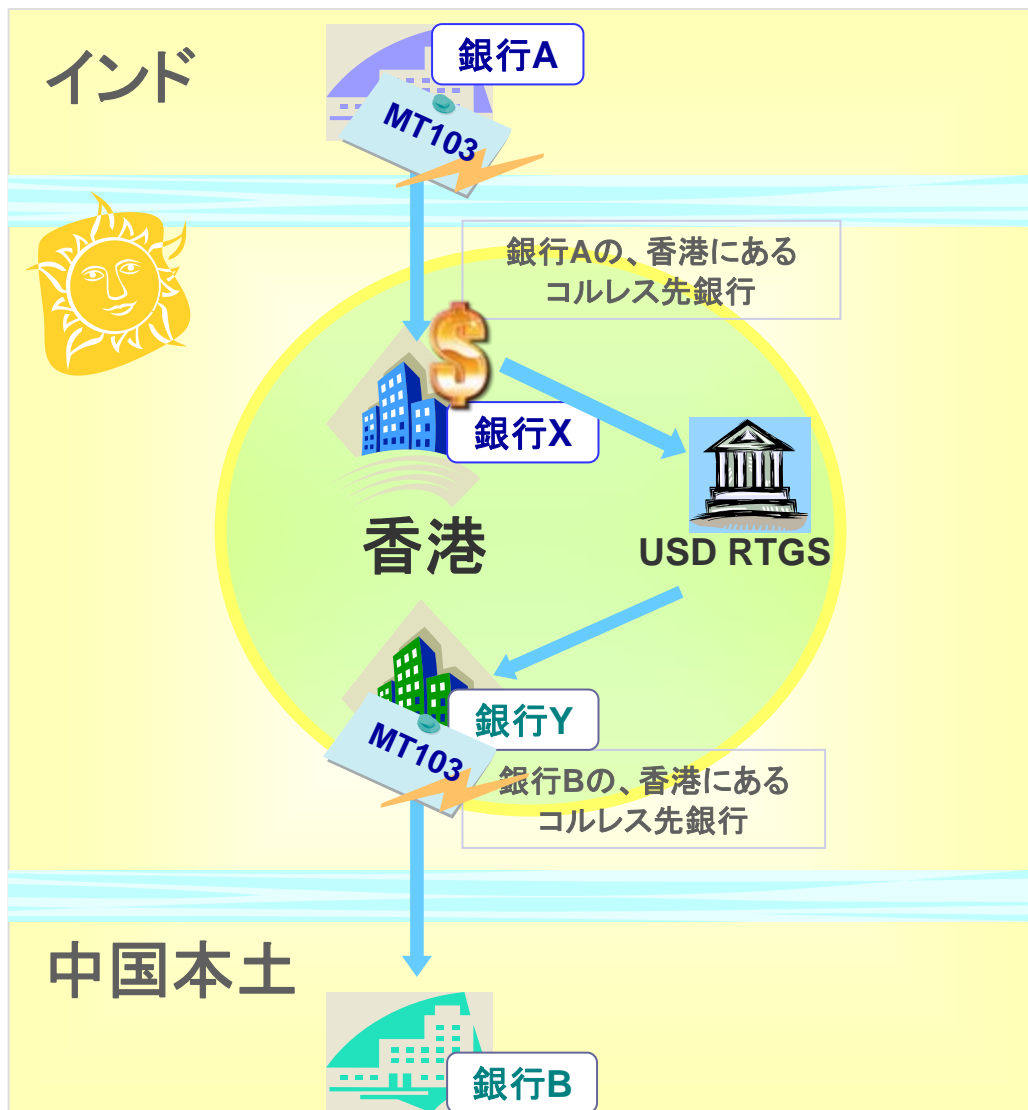
マルチカレンシー
USD、EUR、HKD

リアルタイム、同日



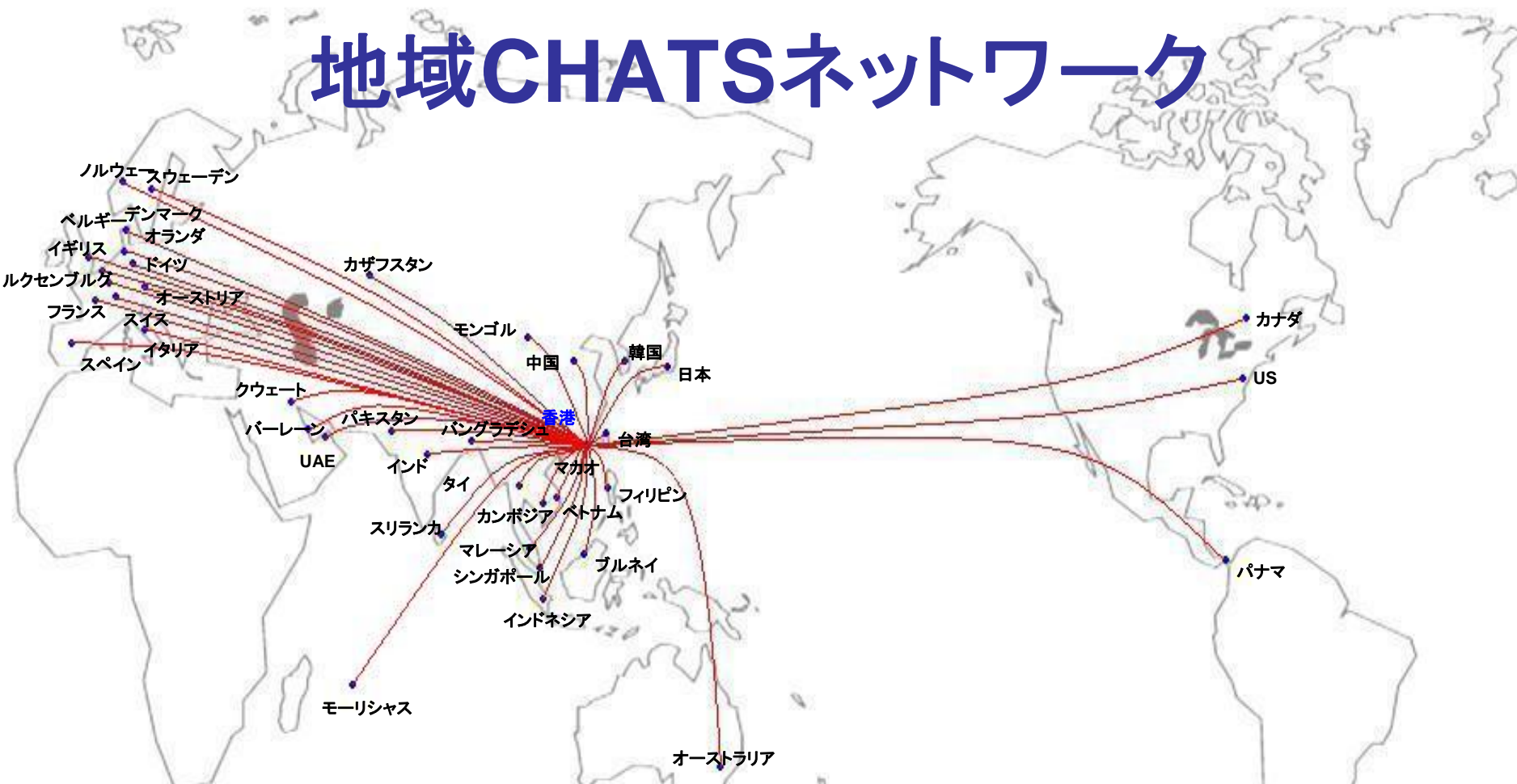
地域CHATS:

効率的な、地域クロスボーダー送金決済



- USD、EUR、HKD RTGSが香港にあるため、地域内でのUSD、EUR、HKD送金決済はアジア時間で効率的に処理可能

地域CHATSネットワーク



• 2007年7月中旬に稼働開始されたCHATSは、世界中にある42の経済圏および2,000の送金拠点をカバー

• 地域CHATSディレクトリ検索エンジン: www.hkicl.com.hk

地域CHATSがクロスボーダーのコルレス銀行業務にもたらした変化

- オープンで透明性が高い: コルレス銀行ネットワークは、HKMAが開発したウェブディレクトリで検索可能
- 二者間(バイラテラル)から多角間(マルチラテラル)へ: こうした送金決済の場合、米ドル清算会社のルールが規制フレームワークの役割を果たす
- 香港のRTGSシステムの稼働時間を延長: 2008年11月3日から、RTGSカットオフ時間が午後5:30から6:30に延長



香港-マレーシア間クロスボーダーリンクエージ

マレーシア

RENTAS RTGS



リングgit

RENTAS SSTS



米ドル債券

リアルタイムでの
PvPリンク

(FX取引)

リアルタイムでの
DvPリンク

(債券取引)

香港

USD CHATS



米ドル

目標

- アジアタイムゾーンにおいて、米ドル/リングgit外為取引の payment-versus-payment (PvP) 決済を可能にする
- アジアタイムゾーンにおいて、マレーシアの米ドル建て証券の delivery-versus-payment (DvP) 決済を可能にする

マレーシアにおける外為および証券取引の決済リスクを排除

結びの言葉

- 金融インフラは、国内および地域的な金融セクターの発展に貢献できる
- 多くの場合、SWIFTは金融インフラの発展の鍵となる
 - スタンダードズ
 - プラットフォーム
 - 多角化の経済性
 - クロスボーダー送金決済および証券取引のため、ローカルな市場インフラに急速に採用されている





ありがとうございました

エズモンド・リー
香港金融管理局 (HKMA)
Executive Director (Financial Infrastructure)

Office Tel: +852 2878 8198
E-mail: Esmond_KY_Lee@hkma.gov.hk